

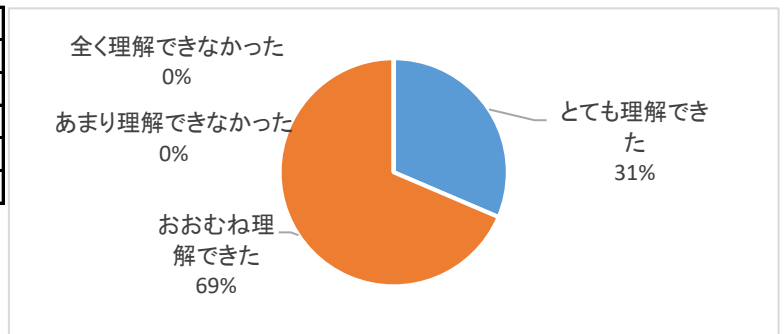
令和元年度ゲートキーパー養成講座（フォローアップ編）アンケート結果

フォローアップ編概要：令和元年10月24日（木）、しあわせプラザ3階大会議室、参加者40名

1 講座内容の理解度

	回答者数	割合
とても理解できた	11	31%
おおむね理解できた	24	69%
あまり理解できなかった	0	0%
全く理解できなかった	0	0%
合計	35	100%

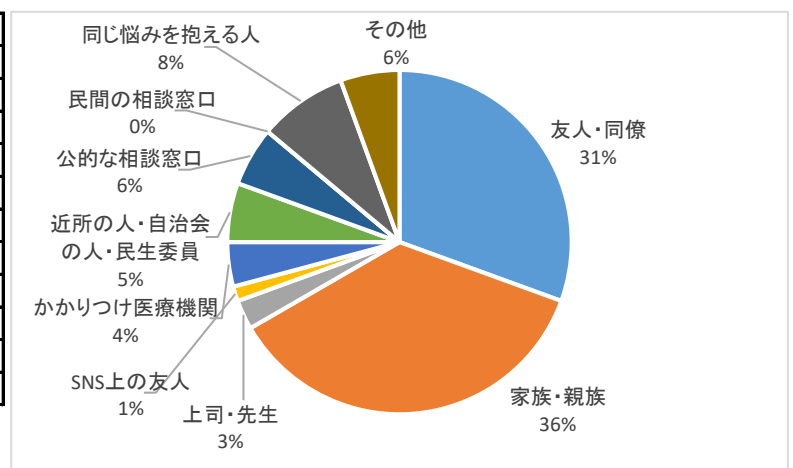
○参加者でアンケートに回答した人は、100%「理解できた」と回答。



2 悩みやストレスを感じた時に誰に相談しているか（複数回答）

	回答数	割合
友人・同僚	22	31%
家族・親族	26	36%
上司・先生	2	3%
SNS上の友人	1	1%
かかりつけ医療機関	3	4%
近所の人・自治会の人・民生委員	4	6%
公的な相談窓口	4	6%
民間の相談窓口	0	0%
同じ悩みを抱える人	6	8%
その他	4	6%
合計	72	100%

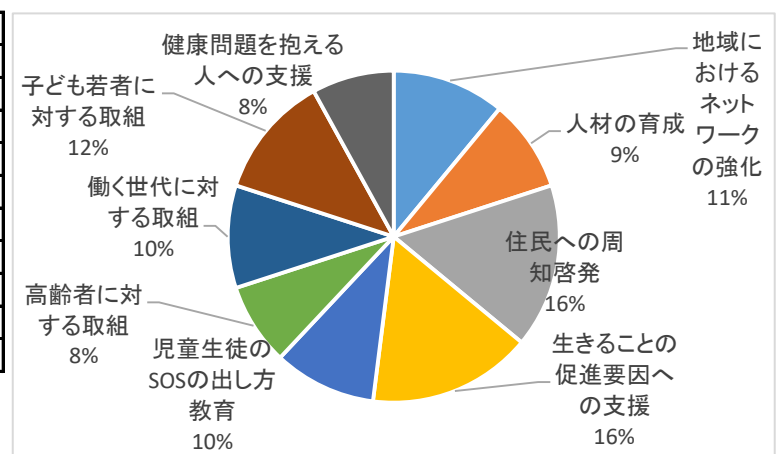
○家族や友人など身近な人に相談をする人の割合が高い。



3 青森市の自殺を減少させるために重要と思うこと（回答：3つ以内/1人）

	回答数	割合
地域におけるネットワークの強化	11	11%
人材の育成	9	9%
住民への周知啓発	16	16%
生きることの促進要因への支援	16	16%
児童生徒のSOSの出し方教育	10	10%
高齢者に対する取組	8	8%
働く世代に対する取組	10	10%
子ども若者に対する取組	12	12%
健康問題を抱える人への支援	8	8%
合計	100	100%

○各項目に大きな差がない。その中でも、「住民への啓発」「生きることの促進要因への支援」が最も多くなっている。



4 メンタルヘルスチェック「こころの体温計」を誰かに勧めているか

	回答者数	割合
よく勧めている	1	3%
ときどき勧めている	3	9%
過去に勧めたことがある	3	9%
勧めたことはない	25	78%
合計	32	100%

○約8割が「こころの体温計」の利用を勧めないことをしていない。

